

みぶ町政だより

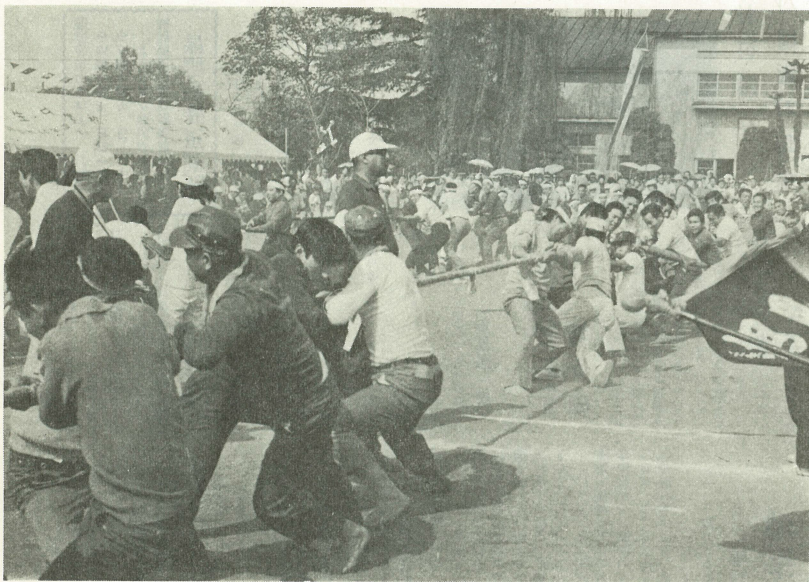


10月号

昭和47年10月24日発行

発行所 栃木県壬生町役場 (毎月24日発行)

昭和34年9月30日第三種郵便物認可 一部 9円



盛大だった町民体育祭

今月の人口

総人口	27,239
男	13,534
女	13,705
世帯数	6,199

抜けるように高く晴れ上がった10月10日の「体育の日」。
 この日は、壬生小学校々庭において35チームが参加し、役員はじめ選手など約5,000人が集まり、盛大に町民体育祭が行なわれました。
 この体育祭は、昭和44年以来3年ぶりに開かれたとあって、各チームとも大ハッスル、鐘や太鼓での応援合戦もとびだし、笑いと汗でわきかえりました。

努力一つで 明るい壬生町



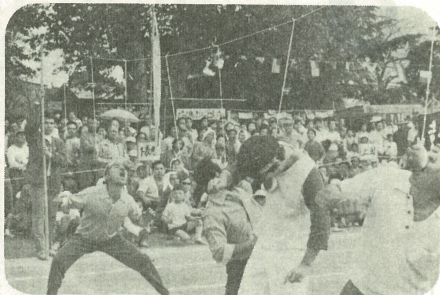
親子孫三代りレー入場式
おじいちゃんも胸をはって燃々の行進

親子孫三代りレー入場式の先頭に立つ佐藤町長と
壬生小生徒の鼓笛隊



「パン喰い競走」

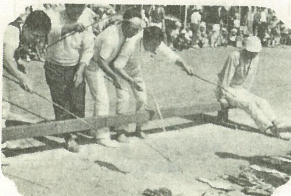
どうしてこのパン逃げるのかな……



「ボール運び」
おちないように二人が気を合わせて
イチ、ニ、イチニ

「鯉つり競走」

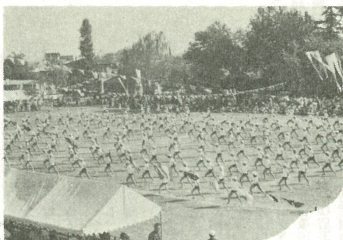
おちついて……
どの鯉釣ろうかな



開会式で整列する各チーム



＝ 町民体育祭特集 ＝

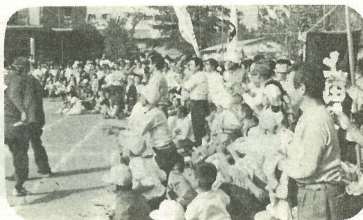


壬生中生徒の遊戯



「紅白玉入れ」

お母さんカンパツチ……黄色い声援がとぶ



わがチームを応援する観衆

優勝は栄町
準優勝は上新町

絶好のスポーツびよりに恵まれた十日、早朝から花火を合図に開会式が始まった。
この体育祭は、主催壬生町、後援壬生町体育協会で、そのほか各種団体の方々の協力により、競技が盛大に行なわれた。
競技は、中学生の遊戯から始まり、次いで八十メートル競走、底抜けに楽しいパン喰い競走、綱つり競走、ボール運び、和やかな親子孫三代りレー、力の入った綱引きなど、なかでも体育祭のフィナーレである町内対抗りレーは、観衆の声援に開まれ一段と盛り上がった。
競技がスムーズに進み、閉会式は予定時刻に行なわれ、はなやかな大会の幕が閉じられた。

総合得点表

一位	栄町	五二・五
二位	上新町	五〇点
三位	上表町	四九・五
四位	城南	四七・五
五位	城北	四七・五
六位	北小井	四三・五
七位	今井	四三・五
八位	下馬木	四二・五
九位	三好町	四〇・五
十位	仲通町	四〇・五
十一位	羽生田	四〇・五
十二位	下横町	三九点
十三位	舟町	三九点
十四位	万町	三九点
十五位	星の宮	三九点
十六位	西高野	三八・五
十七位	下稲葉	三八点
十八位	助谷	三八点
十九位	藤井	三七・五
二十位	東下台	三七点
二一位	六美町	三六・五
二二位	上長田	三六・五
二三位	至宝町	三五・五
二四位	城東町	三五・五
二五位	旭町	三四・五
二六位	下表町	三四点
二七位	七ツ石	三四点
二八位	ひばりヶ丘	三三・五
二九位	上通町	三三・五
三〇位	中表町	三二点
三一位	国谷一	三二点
三二位	上上田	二八・五
三三位	福和田	二八・五
三四位	国谷二・三	二二点
三五位	中泉	二二点

短期の生活設計は、毎日繰返される現在の生活を計画することで、すなわち衣食住の管理が中心となります。つまり、収入の中から「現在消費」に割り振った費用をいかに合理的に消費していくかが課題になります。

長期の場合、短期の生活設計は長期設計の目標、すなわち健康や豊かな人間関係や知識技能などが、この中で実現されるよう計画し管理されはなりません。

ここのし「予定表を作る」

短期生活設計の具体的な方法として、重点を置く項目とそうでない項目を区分し、重点項目はたっぷり予算を配分することが大切です。しかし、どの家庭にも共通して

「予定表」に入られるのは、子供の進学や長女の成人式のための着物の新調や家具の購入、屋根のベネキ塗りかえなどです。また夏休みには「一泊三泊」で保養に行くといった計画もあつて、

これ、「一年間の大きな予定と予算の大綱があつて、そしてこれらに要する費用は、毎月の生

ここのし「予定表」

月	予	定	事	項	予	算	額
1	花子	着物	新調		50,000		
2	一郎	入試					
3	一郎	高校卒業	(謝金会その他)			200,000	
4	一郎	大学入学	(入学金その他)				
5	祖父	13回忌			50,000		
6	冷蔵庫	購入			50,000		
7	一郎	全宿			10,000		
8	家族	旅行(2泊3日)			50,000		
9	墓参						
10	屋根	ペンキ塗替			30,000		
11	主人	冬オーバー新調			40,000		
12	畳替え、障子張り替	え、障子張り替え	正月準備		50,000	30,000	

活費とこの区別して特別費とし積立てるか、ボーナスや臨時収入をあてると、このような費用配分をしらふいかという事は、それぞれの家庭の家族構成や重点の置き方によって違ふのが当然で、十分に個性的であつてよいでしょう。

収入には限度のあることですから、重点を置く項目とそうでない項目を区分し、重点項目はたっぷり予算を配分することが大切です。しかし、どの家庭にも共通して

「予定表」に入られるのは、子供の進学や長女の成人式のための着物の新調や家具の購入、屋根のベネキ塗りかえなどです。また夏休みには「一泊三泊」で保養に行くといった計画もあつて、

これ、「一年間の大きな予定と予算の大綱があつて、そしてこれらに要する費用は、毎月の生

活費とこの区別して特別費とし積立てるか、ボーナスや臨時収入をあてると、このような費用配分をしらふいかという事は、それぞれの家庭の家族構成や重点の置き方によって違ふのが当然で、十分に個性的であつてよいでしょう。

収入には限度のあることですから、重点を置く項目とそうでない項目を区分し、重点項目はたっぷり予算を配分することが大切です。しかし、どの家庭にも共通して



短期の生活設計

短期の生活設計は、毎日繰返される現在の生活を計画することで、すなわち衣食住の管理が中心となります。つまり、収入の中から「現在消費」に割り振った費用をいかに合理的に消費していくかが課題になります。

長期の場合、短期の生活設計は長期設計の目標、すなわち健康や豊かな人間関係や知識技能などが、この中で実現されるよう計画し管理されはなりません。

ここのし「予定表を作る」

短期生活設計の具体的な方法として、重点を置く項目とそうでない項目を区分し、重点項目はたっぷり予算を配分することが大切です。しかし、どの家庭にも共通して

「予定表」に入られるのは、子供の進学や長女の成人式のための着物の新調や家具の購入、屋根のベネキ塗りかえなどです。また夏休みには「一泊三泊」で保養に行くといった計画もあつて、

これ、「一年間の大きな予定と予算の大綱があつて、そしてこれらに要する費用は、毎月の生

活費とこの区別して特別費とし積立てるか、ボーナスや臨時収入をあてると、このような費用配分をしらふいかという事は、それぞれの家庭の家族構成や重点の置き方によって違ふのが当然で、十分に個性的であつてよいでしょう。

収入には限度のあることですから、重点を置く項目とそうでない項目を区分し、重点項目はたっぷり予算を配分することが大切です。しかし、どの家庭にも共通して

「予定表」に入られるのは、子供の進学や長女の成人式のための着物の新調や家具の購入、屋根のベネキ塗りかえなどです。また夏休みには「一泊三泊」で保養に行くといった計画もあつて、

これ、「一年間の大きな予定と予算の大綱があつて、そしてこれらに要する費用は、毎月の生

活費とこの区別して特別費とし積立てるか、ボーナスや臨時収入をあてると、このような費用配分をしらふいかという事は、それぞれの家庭の家族構成や重点の置き方によって違ふのが当然で、十分に個性的であつてよいでしょう。

収入には限度のあることですから、重点を置く項目とそうでない項目を区分し、重点項目はたっぷり予算を配分することが大切です。しかし、どの家庭にも共通して

生活設計のすすめ

私たちのくらしにも「あのときあましておけばよかった」という悔いを残すようなことはないでしょうか。もしあつたとしたら、かけがえない一生だけに、ほんとうに惜しいことではないでしょうか。「明日にも不安のない豊かな一生」を送るためには生涯をみとおした慎重な計画が必要でしょう。

こういつた観点から、最近とみに関心の高まつてきた「生活設計」と「家計管理」ということについて、考えてみることにしましょう。

生活の高度化と多様化
生活設計への関心が高まつてきた原因の一つは、経済の高度成長とともに、私たちの生活水準が著しく向上し、生活が多様化してきていることです。

生活水準が低かった時代の消費生活は、生活必需品の確立を中心としたもので、そこには選択の余地は極めて少なかったのですが、今は「選択の時代」といわれています。

私たちが「今日を楽しみ、明日も豊かで幸せな生活」を送るためには、「計画」と「選択」が欠かせない要素となつてきたのです。

核家族化と長寿化
生活設計の必要性が認識されるようになった今一つの背景は、核家族化と長寿化によつて住宅、老後問題が深刻化してきたことです。

私たちが生活設計の目標とする「豊かにならぬ」とは何かという事は、なかなかむずかしい問題です。しかし、共通して言えるのは、「豊かな」条件として、経済面ばかりでなく、「健康」であること、豊かな「人間関係」に恵まれていること、十分な知識技能「をもつ」となどが考えられます。そして、この「物」と「心」の両面がバランス良く満た

長期設計と短期設計

生活設計を大別すると長期設計と短期設計になります。

生活の長期設計は、家庭生活の一生を見通して、その中で起ってくる住宅取得などどもの教育結婚や老後生活など、目的の資金計画を考へること、つまり自給自給計画が中心になります。

これに対して短期設計は、毎日繰返される生活の中で衣食住の問題、主として消費資金の費用別配分計画がその中心です。

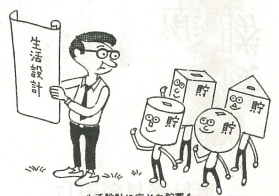
そして、いわば車の両輪のようなもので、いずれもバランスよく計画されていなければならないでしょう。そのどちらに比重がかり過ぎると、生活のいずれかが犠牲になる危険

「豊かにならぬ」とは何かという事は、なかなかむずかしい問題です。しかし、共通して言えるのは、「豊かな」条件として、経済面ばかりでなく、「健康」であること、豊かな「人間関係」に恵まれていること、十分な知識技能「をもつ」となどが考えられます。そして、この「物」と「心」の両面がバランス良く満た

家計支出費目別構成

世帯人員	2人	4人	4人	100-180万円未満
100-120万円未満	120-140万円未満	140-160万円未満	160-180万円未満	180万円以上
主 食	4%	4%	5%	4%
食料・嗜好品	17	15	17	16
住居・光熱	6	15	6	3
被服	22	22	19	19
娯楽	8	9	9	9
保健衛生	5	5	5	5
教育	1	1	7	7
交際	7	7	6	7
文庫	9	9	7	7
その他	13	14	11	12
	6	6	5	5

(注) 1. 消費支出は中央委員会の「コンピュート」による家計調査に基き、2. 世帯人員は大人、子供の構成が不明で、あくまでもおおよその目安として考えられています。



歴史が作られてきました。このよくな人間生活、家族の生活の繰返しをライフ・サイクルと呼んでいます。

また、このような変化に応じ、それぞれの時期によつて「生活の余裕度」が違ってきます。従つて長期生活設計における資金配分は、それぞれの時期の余裕度に応じて計画することがよいでしょう。

決算と家計分析

第二の段階は「まとめと反省」です。

何事によらず、計画を立てて実行していきるときには、その結果を検討してみる必要があります。

これをプラン(計画)と実行(実行)の原則といひます。

生活設計や家計管理についても同様で、計画したことが予定とおりに実行されたかどうかを検討してみること、つまり決算と家計分析が必要なのです。

そして、この決算、家計分析に欠くことのできないのが家計の記録、すなわち家計簿です。

家計簿のない家計は、羅針盤のない航海と同じといわれるのはそのためです。

家計簿の記録は歴史的に普及し、およそ半数の家庭が家計簿をつけているようです。しかし、その記入内容は日々の収支を記録するだけの家庭が多いのではないのでしょうか。費用別分類整理、決算までしている家庭はまだ極めて少ないようです。

また、家計簿をつけることは「めんどうだ」一つつけてもお金のいりやきになりますから、その原因の多くは、記録の仕方、使い方に

家計簿の記録は歴史的に普及し、およそ半数の家庭が家計簿をつけているようです。しかし、その記入内容は日々の収支を記録するだけの家庭が多いのではないのでしょうか。費用別分類整理、決算までしている家庭はまだ極めて少ないようです。

また、家計簿をつけることは「めんどうだ」一つつけてもお金のいりやきになりますから、その原因の多くは、記録の仕方、使い方に



老後は勤労と貯蓄と社会保険で

交通安全を願って。パレード

秋の交通安全運動おわる

秋の交通安全運動が九月二十一日から十月一日までの十日間行われ、ついに全国へ行なわれ、本町でも、町民総ぐるみ運動として実施し、交通安全協会、警察署、学校、交通安全母の会、PTAそして運動安全会の人々の協力により、運動の成果をあげました。

運動期間中は、警察派出所前に交通安全監視センターを設け、また、広報車を繰り出して運動の周知徹底をはかりました。



特に各学校では、この交通安全運動を無事故で終えることを念願し、また、運動の安全運転を認識させるため、生徒たちの数参加が、各学校毎に延べ一〇〇名が参加、引率者延べ一三〇名と盛大に行なわれました。

さらに、幼稚園児と交見によるパレード、青年団員によるパレードなど、運動を盛り上げました。

なお、今度の運動は、町政だより八月号でお知らせしましたよう

商店連合会が発足

スタンプの名称決まる

消費者サービスの向上と地元商業の繁栄を図るため、商業者が団結して、壬生町商店連合会(仮称)の設立準備を進めていることは八月号でお知らせしましたが、いよいよ十月上旬発会することになりました。

商店連合会は、スタンプを通じて商品引換や歌謡コンパ招待などの消費者サービスを行ないますので、地元商店への特設の新しくできた壬生スタンプ



ご愛顧をお願いいたします。また、スタンプの愛称を募集しておりましたが、「壬生スタンプ」に決定し、多数の応募作品の中から次の方が入賞いたしました。

入賞者 青木マサミ 佳作 城内 大島サトキ

町保育所の子もたちへ、次のようなたぐさんの贈り物があります。

〔第一保育所〕

◇篠原元治さん(東下色)から箱

自分の財産は自分で守ろう

印鑑証明の申請は本人が

★印鑑証明を受けるにはまず登録を

印鑑証明を受ける場合は、まず役場に一人一人限り、登壇することになります。この登録を済ませると、この登録簿を基に印鑑証明を発行します。印鑑証明を受ける場合は、保証人(印鑑登録してある者)を一人呼び出ささい。この申請は、本人が届出することになっております。やむを得ず本人が申請出来ない場合は、本人の書いた委任状を代理人に持参させてください。本人以外には、第三者はもろろん、親子、夫婦すべて含まれません。

★印鑑証明は必ず本人が申請すること

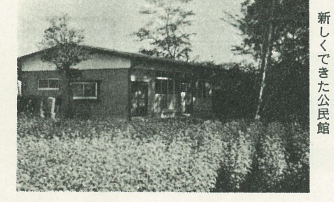
印鑑証明の交付申請も登録申請と同様、やむを得ず本人が申請できない場合は、本人の書いた委任状を必ず持参してください。本人が病氣、あるいは負傷等で委任が書けない場合は、様式中「委任者の住所、氏名」を「原坪自治会」に記入し、建設準備を進めたい場合は、部落公民館建設にあたっては、部落積立金、部落寄付金、借入金などによって、総工費一八万円をかけたてきたものとします。

原坪公民館

できる

下郷原坪に、このほど部落公民館が、ついに完成しました。原坪自治会では、今までの公民館が老朽化のため、数年前から建設準備を進めたい場合は、部落積立金、部落寄付金、借入金などによって、総工費一八万円をかけたてきたものとします。

この公民館は、総面積八十六平方メートル(二六坪)、会議室、八畳二間、台所などが完備されています。



収入印紙20円	委任状
1. 印鑑登録簿	1. 委任状
2. 印鑑証明申請書	2. 保証人(印鑑登録してある者)の印鑑
3. 印鑑登録簿	3. 保証人(印鑑登録してある者)の住所、氏名
4. 印鑑証明申請書	4. 保証人(印鑑登録してある者)の印鑑
5. 印鑑登録簿	5. 保証人(印鑑登録してある者)の住所、氏名

代理人と定め下記の権限を委任します。

1. 印鑑登録簿の閲覧

2. 印鑑証明申請書の提出

3. 印鑑証明申請書の提出

4. 印鑑証明申請書の提出

5. 印鑑証明申請書の提出

壬生町長 佐藤 殿

秋季全国火災運動

十一月二十六日〜十二月二日

移動図書館		
—だれでも利用できます—		
11月2日	中央公民館	13時30分
"	稲葉公民館	14時30分
11月7日	南犬崎支所	15時00分

いずれも停車時間は40分です。



贈られたママゴトセット(第一保育所)

野球大会で 役場が優勝

第十六回町内四歳級対抗野球大会は、九月二十四日、十月一日の三日間にわたり、南犬崎、玩具団地グラウンド、壬生町の三会場で三十四チームが参加し、熱戦をくりひろげました。

その結果、決勝戦は役場と東宝プラスタックの対戦となり、熱戦の末、役場が優勝の栄冠を勝ち得ました。

準決勝

東宝プラック 7-1 平田玩具

役場 3-0 新東合成

決勝

役場 2-0 東宝プラック

たばこは町で 買いましょう

最近、市街化区域、調整区域を問わず、田畑の管理不十分の為に隣接地、農家に迷惑をかけているのが見受けられています。

売った人、また手不足など荒地にしている人は、責任をもって管理するよう、なお、生苗調整田においても同様厳禁除去管理の徹底をお願いします。

乳児の病気の早期発見と早期治療を促進し、乳児の健康と福祉の増進を図るため、昭和四十七年四月一日から乳児の保護者が乳児のために要した医療費の個人負担分を町が負担しております。

この制度の助成対象者は、社会保険各法の被保険者が被扶養者であり、壬生町内に住所を有する乳児の保護者であります。それから乳児の出生した年の前年所得に所得控除を課せられていない保護者となりませんでした。

九月町議会の町民医療費助成制度の条例改正により、昭和四十七年十月一日から、零歳児の医療費が全員無料になりました。

これは、本年四月実施当初から懸案事項となっていた、所得控除を全廃されたことによるものです。

八歳出手続きは、

乳児医療費の助成を受けようとする乳児の保護者は、役場住民課または支所の窓口で「乳児医療費受給資格申請書」が用意されていますから、印かん、加入している保険証を持参してください。

資格証」が交付されます。

零歳児の医療費が 10月から全員無料

医師に証明していただいた「助成申請書」を役場住民課に提出してください。

あとは役場が計算して支払った医療費をあなたの口座に送金します。

わかりにくい点は、役場住民課にお尋ねください。

△助成の方法は▽

証明は、町議会との話し合いで、月の十五日から月末までに証明することになっております。

このとき印かんが必要ですが、乳児医療費助成申請書は、壬生町の医師には町から配布してあります。他市町村で診療をうけるときは、役場住民課または支所の窓口で用意してありますから、持参して証明をもらってください。

お知らせ



中小企業の方へ

中小企業者の年末金融の円滑化を図るため、十一月一日から年末中小企業振興資金融資の取扱いを行います。

▲融資条件▼

- 町内に店舗、工場または事業所を有する中小企業者。
○融資限度額は一企業三百万円
○協同組合千三百万円
○資金の使途は、事業経営に必要な運転資金。
○利率は、取扱い金融機関によって異なりますが、六・七五％～七・五％です。ただし、保証協会の保証付の場合は、右金利から〇・二％、〇・二五％引きとなります。
○融資期間は、借入れの日(十一月一日以降)から昭和四十八年三月三十一日までと

11月の納税
お忘れなく
国民年金 10.11.12分
国税 第5期分

取扱い金融機関は、県内に営業所を有する金融機関となっております。
○不明な点は、役場経済課 商工係、商工会または金融機関へご相談ください。

魔犬引き取り日

魔犬は、はなさないで魔犬引き取り日に出してください。
○日程 十一月八日、二十二日

○場所および時間

役場本庁 九時三十分まで
南大門支所 四十十分まで
稲葉支所 十時まで

母親教室

○とき 十一月二十日 午後一時三十分から
○ところ 母子健康センター
○該当者 壬生町に居住する全妊婦の方。

人事消息

▽新採用 九月二日付
建設課 田中正雄
水道課 緒方栄夫
▽退職 九月三十日付
安納泰三(総務課)
野田キミ(税務課)



名所巡り

壬生町大字・田に残る幕末の古蹟(宗門改観見と) 当時上田に不動(雲雲宗)
(上田寺) それももう一ヶ寺正安寺(普化宗)
院も上田寺も現存して寺院活動を行なっているが、正安寺という寺院は現存しない、勿論現存しないという事に就いては、それなり理由のある事で、普化宗という宗派も今はないのである。
話を進めるために普化宗について若干触れて見る事にす。普化宗というのは、唐の大平九年十月十三日、鎮た旅人が風呂を浴びている間に州で歿し、密化禪師の開いた宗教、こゝそりと持物を調べ、怪しい一派で、後深草天皇の建長六年(西紀一、二五四)法灯覚心国師が宋より帰国の折、我国へ伝えたものである。寺は今の和歌山県由良町の興国寺で普化禪宗の総本山であった。徳川以降の普化寺は、

- 下野十六ヶ寺
松岩寺、普門寺、重泉寺
宇都宮曲師町、祖母井、鹿沼市
観雲寺、光安寺、梅川寺
水代、榎本、栗野、茂木、槻本
常泉寺、清雲寺、普慶寺
喜運川、上三川、多野、太田原市
清岩寺、清心寺、清霊寺
那須鍋掛、彌師寺宗邑(多量不明)
鈴次寺、長福寺、観雲寺
那須中根・本町、上三川、大町、鹿沼材木町
正安寺

徳川幕府の秘密警察の役割を果し、より魔宗を命じられた。
た。従って今の駐在所の様に街道、下野国は、日光に東照宮という筋にあつた。敷地は一反歩内外で、一見民家の建物で寺院風の構造ではなかつた。それは普化禪宗は半僧半俗の在家仏教で出家の僧の人数ではなかつた為である。肉食、壬生鹿沼街道、結城街道、水戸野間を修業させられた。普化宗徒、考察しても彼等の役割を推すことになる資格は五百石以上の武士とが出来る。魔宗の師は本尊普化された。普化寺は、一名風呂寺、禪師の木像や位牌、荘厳用具、石塔等は近隣の禪宗寺院に供養、保管の虚無僧達は夫々自分の出身地へと四散して行った。幕府の庇護を受けていた頃でもその立場上一般民家との接触は極めて少なかつた。その末路も以上の様な事で、住民の記憶も時の流れと共に薄らぎ、百年を経た現在では、虚無僧があつた事さえも知らない人が多。上田の正安寺も宗門五人組改観にあるものの、その所在さえもわからないもの、その所在さえもわからないものが現状である。

【筆者大垣】

お知らせが、おぐれますから、早く配布しましょう！